

藤田医科大学(前期) 英語

2019年1月29日実施

第1問	1	2	3	4	5	6	
	(2)	(2)	(1)	(1)	(3)	(3)	
第2問	7	8	9	10	11	12	13
	(4)	(6)	(7)	(6)	(1)	(7)	(2)
第3問	15	16	17	18	19	20	21
	(2)	(4)	(1), (4)	(1)	(1), (3)		

第4問

問1	人類は工業開発の結果として多くの物質を大気中に排出してきたが、そのうち温室効果ガスは地球温暖化を促進させる一方で、大気汚染の主因の一つとなるエアロゾルは冷却化を促進させてきた。
問2	温室効果ガスの排出量削減をさらに加速させる必要がある。
問3	(i) 夏季のモンスーンによる降雨量が 1950 年代以降単調減少している。 (ii) エアロゾルの排出による気温の低下がインドの大部分における循環パターンに異常をもたらし、インド洋からの湿潤な大気がインド上空に運ばれなくなったため。
問4	①アフリカ南部で 1950 年代以降降水量が減少する原因となったと考えられている。 ②北極圏で 1980 年代以降温暖化が進む原因となったと考えられている。
問5	化石燃料の使用を削減し、大気汚染を防ぐ措置を講ずることで、今後数十年間でエアロゾルが気候に及ぼす影響は大幅に減少する可能性があるが、そのことが結果として気候にもたらす影響が温室効果ガスによる影響を上回ることになる地域もあるかもしれない。
問6	い

第5問

(1)	This utilitarian view was held by the founders of the tea ceremony who chose to use commonplace objects like rice bowls from which to drink the ceremonial tea. (別解) The founders of the tea ceremony had this utilitarian way of thinking, and chose conventional ceramic objects like rice bowls to drink tea at the tea ceremony.
(2)	The integral part that pottery began to play in the tea ceremony did much to encourage competition among potters to produce fine quality bowls. (別解) Pottery began to play an important role in the tea ceremony, resulting in competition among potters to produce high-quality tea bowls.

	Because tableware is a necessary part of the cuisine, dishes are chosen to blend not only with the food that is put on or in them but with the time of day, the atmosphere of the room, and the season.
(3)	(別解) Tableware is indispensable to meals, so dishes are chosen to be in harmony with the time of day, the atmosphere of the room, and the season, as well as with the food put on them.
(4)	Westerners, accustomed to eating from individual large plates supplemented by a few small plates, are at first amazed at the number of small plates and bowls that are set before each person at a Japanese meal. (別解) Westerners are used to using an individual large plate and a few small plates at meals, so they are at first surprised to see a number of small plates and bowls arranged in front of each of them at Japanese meals.

講評

第1問	[文法語法四択]	(標準)	昨年度と比べると若干難化したといえるが、全体としては標準的。
第2問	[語句整序]	(やや易)	難易度は昨年度と同程度。構造上可能な答えは絞られる。
第3問	[長文内容一致]	(やや難)	「遺伝子が言語の変化に及ぼす影響」に関する英文。対立遺伝子など生物の知識の有無で読みやすさが大きく左右される。物理選択者には少し難しかったと思われる。
第4問	[長文総合問題]	(難)	「エアロゾル排出規制による温暖化の促進」に関する英文。英文自体の語彙、表現の難易度が高めで、話題そのものもあり慣れのないものであったと思われる。解答そのものはシンプルに仕上がるよう配慮されているが、大きな段落構成を捉えて記述内容を絞り込む作業まで踏み込むには時間が足りない受験生も多かったと思われる。
第5問	[文中和文英訳]	(やや難)	「日本の陶器」に関する英文中に設けられた和文英訳問題。文中の英語表現をうまく利用すれば「茶道」「茶会」「陶器」「食器」「椀」といった日本語について訳語に悩む必要はないが、英文としての構成などに工夫がいる。

全体として昨年度よりもやや難化。記述力の有無で大きく点差のつく問題である。目標は 55%